

令和元年度第4回中津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会での主な意見

令和2年1月27日（月）15：00～17：00

中津川市役所4階 大会議室

■「委員会での主な意見に対する市の対応」について

企業立地奨励事業

- ・窓口の「ワンストップ化」とあるが、企業側は工業振興課とだけ話をすればいいのか、担当課に引き継ぐだけなのか、どちらなのか。

特産品販売促進事業

- ・「今後は商品開発、生産体制の強化などを含めた幅広い支援を検討」とあるが、実際には行政で対応できないことではないのか。

■基本目標について

基本目標「しごとをつくる」

- ・「市内事業所従業者数」の目標値35,000人については、生産年齢人口の将来推計を考慮しているのか。
- ・「市内事業所従業者数」の目標値35,000人については、現状維持となっているが、目標値はもう少し積極的にしてはどうか。

基本目標「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

- ・「合計特殊出生率」の目標値1.8人については、将来人口推計での設定と整合が取れているのか。

基本目標「地域をつくる・つなぐ、安心をつくる」

- ・「誇りや愛着を感じる市民の割合」という指標については、「誇り」と「愛着」は別のものなので、そもそもアンケートの設問が不適切ではないか。

■具体的施策（事業）について

農産物販路拡大支援事業

- ・「農産物販路拡大支援事業によるイベント出店回数（延べ数）」については、イベントでの農産物売上額が指標となるべきではないか。

観光推進事業、外国人観光促進事業、体験型観光推進事業、広域観光連携事業、 特産品販売促進事業

- ・「観光入込客数」については、観光推進事業等の効果を測るには、観光入込客数は指標とならないのではないか。観光消費額が適当ではないか。